

会告

16-2グリーンケミストリー研究会

主題＝自動車リサイクルの現在と将来

趣旨： 自動車産業は、我が国の代表的な産業であり、世界 10 大メーカーの中に 4 社が名を連ねる自動車大国となっています。しかし、自動車産業の今後を展望すると、EV、FCV、自動運転車など、劇的な変化が予測されます。一方で、自動車は環境問題の主要因の一つであり、燃費の向上は CO₂ 削減に直結する重要課題となっています。わが国では、世界に先駆けて 2000 年に循環型社会形成推進基本法を制定し、さらに 2002 年に自動車リサイクル法を制定し、環境保全と資源活用を推進してきました。現在、シェールオイル/ガスの採掘量拡大によって、資源循環の方向性が若干薄らいだ機運が広がっているものの、リサイクル技術は我が国のリーディングテクノロジーの一つとならなければなりません。今回、「自動車リサイクルの現在と将来」というテーマで、来るべき次世代自動車産業の一面を展望したいと思いますので、多くの関係者のご参加を期待します。

主 催： 高分子学会グリーンケミストリー研究会

協 賛： (予定) プラスチックリサイクル化学 (FSRJ) 研究会、廃棄物資源循環学会

期 日： 2月17日(金) 13:00~16:50 / 懇親会 17:30~19:30

会 場： 日本大学理工学部神田駿河台キャンパス 121 会議室
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

プログラム： 講演者交渉中

13:00-13:05…委員長挨拶

13:05-14:05

招待講演1 自動車リサイクルの現状と将来への課題

(日本自動車工業会) 嶋村高士

14:10-15:10

招待講演2 自動車リサイクルの推進～バンパーtoバンパーリサイクル技術について～

(マツダ) 藤 和久

15:20-16:00

依頼講演1 ポリプロピレンをベースにした高度構造制御材料の展開

(三栄興業) 佐々木大輔

16:00-16:40

依頼講演2 有機合成化学から見たポリマーの精密分解制御

(神奈川大学) 木原伸浩

16:40-16:50…閉会の辞

17:30-19:30…懇親会

参加要領

1) 定員 100 名

2) 参加費 ①企業 10,800 円 ②大学・官公庁 5,400 円 ③学生 1,080 円 ④名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア会員 1,080 円 ⑤グリーンケミストリー研究会メンバー無料

3) 懇親会費 一般 4,000 円 学生 2,000 円

- 4) 申込方法 高分子学会ホームページ (<http://www.spsj.or.jp/entry/>) からお申込みの上、参加費を2月末日までにご送金下さい。参加証、請求書(希望者のみ)を送付いたします。参加費および懇親会費はお振込をお願いいたします。当日のお支払いはご遠慮ください。
- 5) 振込先 銀行振込<三菱東京UFJ銀行 銀座支店(普通) 1126232>
郵便振替<00110-6-111688 > 名義 <公益社団法人 高分子学会>
振込み手数料は振込人にてご負担くださいますようお願いいたします。
- 6) その他 演題・講演者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

問合先 〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル
公益社団法人 高分子学会 16-2 グリーンケミストリー研究会係
TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-3737



行事参加申込 QR コード
<http://www.spsj.or.jp/entry/>